

M32100T5-SDI-Eご使用上のお願い

M32Rファミリ用SDI方式エミュレータ M32100T5-SDI-Eの使用上の注意事項を連絡します。

1. 内容

M32100T5-SDI-Eを長時間動作させることで筐体の温度が上昇した場合、M32100T5-SDI-E内のエミュレータ制御用モニタMCUとFPGA間でバスタイミングエラーが発生し、エミュレータデバッガが、ターゲットMCU実行エラーなどのエラーメッセージを表示する場合があります。なお、問題の発生はFPGAデバイスの個体差に依存します。

2. 解決策

本問題を回避するために、改修したエミュレータファームウェアを使用してください。
以下の手順でエミュレータデバッガにファームウェアをインストールしてください。

(2012/5/22追加)

以下の手順でダウンロードできる対策用ファイル m32rcpe1.zip に問題がありましたので、修正して差し替えました。

2012年5月10日以前に掲載されていた m32rcpe1.zip を使用してもファームウェアの更新ができず、熱暴走対策ができません。

2012年5月10日以前にm32rcpe1.zipをダウンロードされた場合は、お手数ですが、再度、以下からダウンロードして、使用してください。

(1) エミュレータデバッガ M3T-PD32RM V.3.01 Release 00 がインストールされていることを確認してください。

M3T-PD32RM V.3.01 Release 00を起動している場合は終了してください。

(2) 以下からm32rcpe1.zip (改修済みのファームウェア) をダウンロード

してください。

m32rcpe1.zip (51.4 KB) をダウンロード

- (3) m32rcpe1.zip を解凍してください。
- (4) 解凍後のファイル「m32rcpe1.s」を、エミュレータデバッガ本体「pd32rm.exe」が存在するフォルダにコピーしてください。
- (5) M3T-PD32RMを起動して、「You need to download new firmware to use this debugger」のメッセージが表示された場合は「OK」ボタンを押してください。

この操作でエミュレータファームウェアが更新されます。

注：メッセージが表示されない場合は、改修されたエミュレータファームウェアがすでに搭載されています。

エミュレータファームウェアの更新後は、デバッガ起動時に本メッセージは表示されません。

- (6) M3T-PD32RMのメニュー Help からAboutを選択して、以下のとおり改修済みのファームウェアバージョンが表示されることを確認してください。

Firmware "M32RCPE1.S" Ver.2.03.01 ***** (注)

注：*****には、ご使用のMCU型名により、以下のいずれかが表示されます。

M32RMT5_2.HWC

M32RMT5_3_4.HWC

M32RMT5_3_8.HWC

M32RMT5_3_8_C0.HWC

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。